

## 抵抗内蔵 ウィンカーポジションLED

# 取扱説明書

### はじめに

この度は、弊社の商品をご購入いただきありがとうございます。  
正しく安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読み  
になり、内容をご理解いただいた上でご使用ください。

誤ったご使用による事故、破損、損害、ケガ、火事などの責任は  
一切負いかねますことをご了承ください。

### <<必ずお読みください>>

- 取り付けの際は必ず専門業者様にて取り付けの可否をご確認の上、取り付け作業を行ってください。車種によってはバルブ形状は合致していても、挿入口のサイズ不足、スペースの不足、レンズ内の距離等により装着不可となる場合があります。
- 挿入口のサイズによっては、挿入する際にきつく入れづらい場合があります。その場合は、ゴム部分に滑りをよくするためのグリスなどを塗布し挿入して固定してください。
- 挿入口のサイズによっては、固定が緩く水分が侵入してしまう恐れがあります。その場合は、シーリング材などを使用し、防水処理を行ってください。
- CANシステムでランプ点灯を制御している車両では12Vポジション電源がヘッドライト部分で取れない場合があります。（ポジションが純正LED仕様の場合は、念のためお車をご確認ください。）
- 車両により、ポジション線の接続先配線がバルブ近くに無い可能性があります。その場合は車内から電源を引き回すなどが必要になる場合があります。
- 本製品のポジション機能は、ウィンカー信号との混同を避けるため、約1秒後に点灯します。
- 抵抗内蔵式のため、別途抵抗器の取り付けは不要です。抵抗器を取り付けすると電流の過剰消費により、配線の火災などにつながる恐れがあるため、抵抗内蔵バルブのみお取り付けください。
- フロントウィンカー専用商品です。リアウィンカーには取り付けた場合は車検は非対応です。

# 免責事項

- カメラ/ミリ波/紫外線/超音波などを使用した、アダプティブクルーズコントロールなどの自動運転機能、可変配光システムなどの先進安全機能やドライバー運転支援技術(オートハイビーム・自動ブレーキ・前方衝突警告・衝突軽減システム・誤発進抑制制御システム・車線逸脱防止システム・駐車支援システム・クリアランスソナーなど)は、純正バルブの使用を前提に、設定や調整がなされているため、本製品を装着することにより、正常に作動しない恐れがあります。  
当該機能の誤作動や不作動及び、それにより生じた事故や、損害破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の取り付けや点灯チェックなどの最中に発生した、直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについて責任は弊社では負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品を使用したことによる直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについての責任は弊社では、負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の不具合により発生した、事故や、損害、破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品は電動ファンを使用しておりますので、ファンの作動音が聞こえる場合があります。予めご了承ください。
- 本製品は固定に汎用のゴムを使用しています。  
車両挿入口のサイズによっては、ゆるく水分が侵入する恐れがありますが不具合ではございません。予めご了承ください。  
あまりにも水分が侵入する場合は防水処理を行ってください。
- 長時間点灯などにより、LEDバルブ本体が規定以上の温度に達するとバルブ内部の制御回路が働き、明るさを落としてLEDや電子部品を守ります。制御回路は消費電力を抑えるため、一時的にハイフラが起こる場合があります。商品損壊を防ぐための保護機能ですので、商品不具合とは異なります。予めご了承ください。



# 車検について

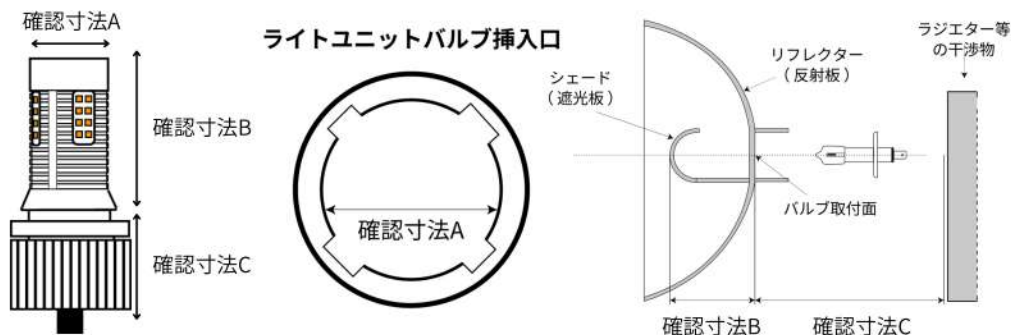
- 本製品は保安基準である『発光色』『視認性』の性能評価を条件で満たしておりますが、下記の場合は保安基準不適合として判断され、車検に通らない場合があります。また、純正バルブとは異なった光に見えることや車種、電圧などが要因で、必ずしも車検に通るとは限りません。  
その際は元のバルブに交換するかレンズの点検を行ってください。
  - ・競技用として販売している商品
  - ・競技用として販売しているレンズ
  - ・測定器の備えが無く、検査官の目視による判断を行っている場合
  - ・経年劣化による灯具の損傷や、レンズの汚損がある場合
  - ・新光源対応テスター※を使用していない場合
- ※従来型テスターでは、LEDの発する光を正しく感知できずに、光度不足と計測される場合があります。  
新光源対応テスターではない場合、目視検査モードでの測定を行うことをおすすめします。
- 装着箇所及び使用用途により、車検に適合しない場合があります。  
保安基準などの自動車関連法規を遵守してご使用ください。
  - 本製品はウィンカーの保安基準である点滅回数が1分間に60～120回のお車に対応した設計となっております。  
ライトの点滅の速度は、車種により異なりますが点滅の速度が保安基準を満たさない場合、ちらつきのような症状がみられる恐れがあります。
  - 本製品は、ウィンカーランプがクリアレンズの車両専用品です。  
オレンジレンズ車には、車幅灯点灯時の色度が要因で車検非対応となります。また、平成17年12月31日以前に製造された車両への取り付けも車検非対応となります。  
平成18年1月1日以降製造車には、車検対応です。
  - デイライトとして使用した場合、車検は非対応となります。
  - 本製品は保安基準に準じた設計をしておりますが、まれに検査官によっては保安基準不適合と判断される場合があります。
  - 純正とは違う光り方をするため、事前にお取り付け業者に車検可否などご確認ください。
  - フロントウィンカー専用商品です。リアウィンカーには取り付けられた場合は車検は非対応です。



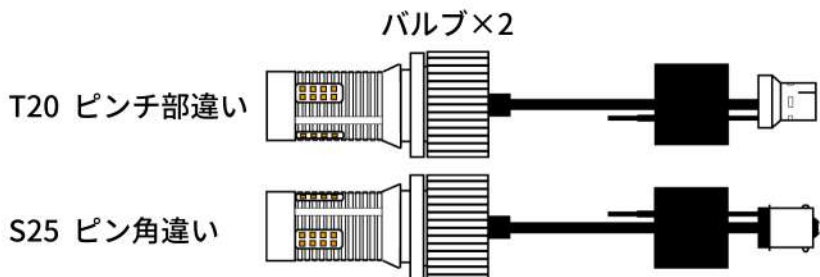
# 取り付け上のご注意

作業を行う前に取り付けスペースとバルブ寸法をご確認ください

**!** バルブ寸法より取り付けスペースが少ない場合取り付け不可となります

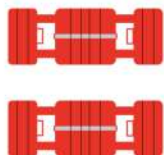


## 商品内容



※分岐タップで接続する配線の色について  
フロント用（アンバー⇄アンバー）は黄色配線となります。

分岐タップ×2



結束バンド×4



簡易説明書

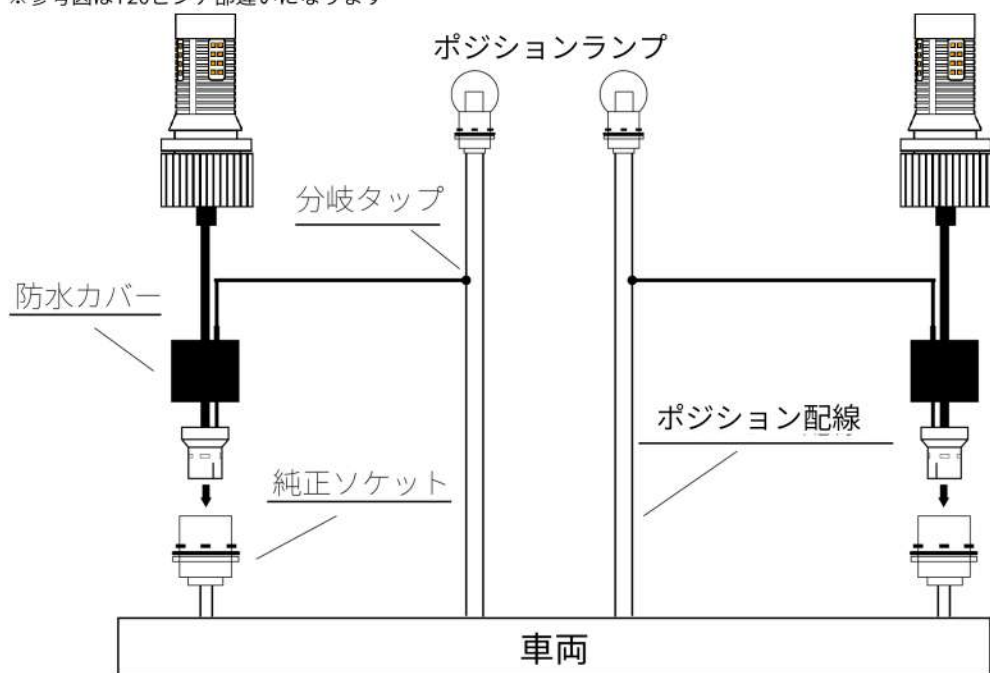


Let's get Waku-Waku!

**エフシーエル**

## ■取り付け配線図

※参考図はT20ピンチ部違いになります



※本製品に左右はありません。どちらも同じ配線作業を行ってください。

※本製品のウィンカー配線には極性がありません。純正ソケットにはどちらの向きで差し込んでも問題ありません。

### ①純正ウィンカーバルブの取り外し

フロントに装着されている純正ウィンカーバルブを取り外します。

※ウィンカーバルブの取り外し方法は車両によって異なります。

車両取扱説明書や車両整備解説書などを参考に取り外しを行ってください。

※取り外した純正バルブは何かあったときに、元に戻せるよう必ず保管してください。

## ②LEDバルブの装着

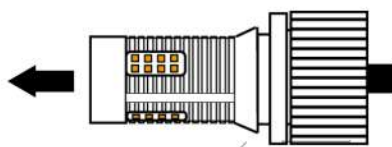
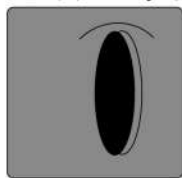
手順1にて取り外したライトユニットバルブ挿入口に、LEDバルブを挿入し固定します。

※ライトユニットによってはバルブ挿入口が小さく固定しづらい場合があります。

その場合は、ゴム部分に滑りをよくするためグリスなどを塗布し、滑りをよくしたうえで挿入、固定してください。

※ライトユニットによっては、固定が緩く水分が侵入してしまう恐れがあります。その場合はシーリング材などを使用し、防水処理を行ってください。

レンズユニット



ゴム部分

## ③ポジションランプ配線と接続

ポジションランプのプラス線とLEDバルブから出ている黄色線を、付属の分岐タップを使用して接続します。

※ポジションランプのプラス配線の場所や色は、車両によって異なります。

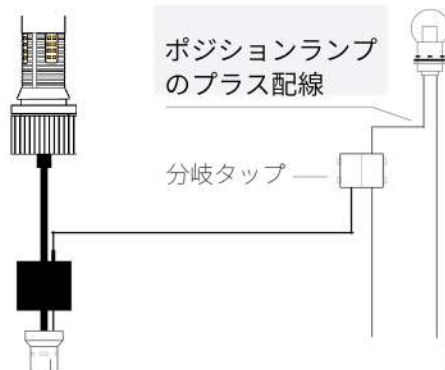
車両整備解説書や検電テスターなどを使用し確認を行ってください。

※必ずプラス配線と接続してください。間違った配線に接続すると、商品の故障や、車両の不具合などにつながる場合があります。

※車両によっては、ウィンカー周辺にプラス配線が無い場合があります。その場合は車内からプラス配線の引き回すなど行ってください。

※黄色線の長さは約95cmです。必要に応じて延長加工を行ってください。

※接続する純正配線に保護カバー等がある場合は、必要に応じて保護カバーのカットなど加工を行ってください。



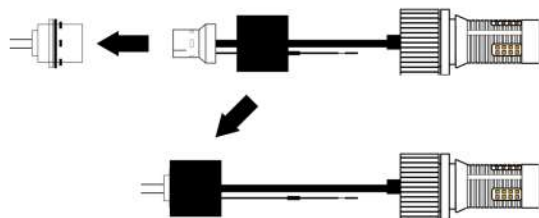
## ④LEDバルブと純正ソケットの接続

手順①にて取り外した純正ソケットにLEDバルブを接続します。

その後、ゴムカバーをずらし純正ソケットを含め全体を覆います。

※本製品に極性はありません。純正ソケットにはどちらの向きで差し込んでも、問題ありません。

※ゴムカバーの移動が固い場合は、グリスなどを塗布し、滑りをよくして移動させてください。配線を過度に引っ張ると、破損の恐れがありますので、ご注意ください。



## ⑤最終確認

ポジションランプを点灯させ、問題なく動作(ポジションランプ点灯時のウィンカー動作やウィンカー動作からポジションランプ点灯への復帰など)するかを確認してください。

また、分岐タップへの嵌合不足による接触不良や、バルブのがたつきがないかも、確認を行ってください。

問題ないことが確認できたら、付属の結束バンドを用いて、配線の固定を行ってください。

### ★ウィンカーが全く点灯しない

ヒューズが切れていないか、ライトのスイッチがONになっているかを確認してください。また、純正ソケットの差し直しなどもお試しください。

---

### ★LEDバルブのポジションが点灯しない

ヒューズが切れていないか、ライトのスイッチがONになっているかを確認してください。また、きちんと車両側ポジション配線に接続できているかも確認を行ってください。

---

### ★ウィンカーがハイフラ(点滅速度が速く)になる

長時間点灯などにより、LEDバルブ本体が規定以上の温度に達するとバルブ内部の制御回路が働き、明るさを落としてLEDや電子部品を守ります。制御回路は消費電力を抑えるため、一時的にハイフラが起こる場合があります。商品損壊を防ぐための保護機能ですので、商品不具合とは異なります。その場合、しばらく点灯させないなどLEDバルブ本体の熱を冷ますことで改善する可能性があります。また、それでも改善しない場合は、購入店舗までご連絡ください。

---

### ★防水加工は必要ですか？

車両の灯具との相性により、水分の混入などが発生する恐れがあります。必ず防水加工は行ってください。

---

### ★車検対応ですか？

車検対応です。フロントウィンカー以外の箇所への取り付けや、ポジション以外と連動させた場合や検査中のトラブル（点灯しないなど）により、車検に合格しない場合もあります。

保安基準に準じた設計をしておりますが、稀に検査官によっては保安基準不適合と判断される場合があります。

---





### ★ヘッドライト付近にポジション信号(プラス電源)がない

一部車両ではポジション信号(プラス電源)がヘッドライト付近に無く、フォグランプや車内からポジション信号(プラス電源)を確保する必要があります。

---

### ★どうやってポジション信号(プラス電源)を探せばいいですか？

ヘッドライトユニットに接続されているカプラーなどから検電テスターなどを使用し、ポジション信号(プラス電源)を探してください。見つからない場合は、フォグランプや車内からポジション信号(プラス電源)の確保を行ってください。



### ★ポジション配線の長さが足りません。

車両によっては接続先の配線が遠く長さが足りない場合があります。その場合は別途配線等を用意し、必要に応じて延長加工を行ってください。

---